

【燃費ナビ】 計算条件の基準の違いについて

文書管理番号 : 1013-02

Q. 質問

仕様入力の Step1 基本設定の計算条件に「建物の燃費ナビ基準」と「パッシブハウス基準」があるが、どのように違うのか。

A. 回答

5 (仕様入力)の Step1 基本設定の計算条件には、3つの基準「建物の燃費ナビ基準」、「パッシブハウス基準」、「任意指定」を用意しています。

必要に応じて切り替えができます。条件についてはP.2のような違いがあります。



仕様入力 :

上書き保存

名前を付けて保存...

Step1 基本設定

Step2 外皮断面構成

Step3 外皮面積

Step4 窓

Step5 ヒートブリッジ

Step6 床形状

Step7 換気

Step8 照明

Step9 一次エネルギー消費

プラン情報一括取込

入力チェック(OK)

熱源
暖房の熱源を選択します。
[補足]

建物基本情報

プラン情報取込

物件名 燃費ナビサンプル

郵便番号 - 都道府県 都市名

地名地番

竣工年[年] 2023 建設地 標高[m] 3

エネルギーコンサルタント 土壌 熱伝導率λ[W/(mK)] 2.1

省エネ建築診断士ID 土壌 熱容量pc[MJ/(m3K)] 2.0

地域区分 7 建物蓄熱性能(有効床面積1m2当たり)[Wh/K] 84

気象データ種類 拡張アマダス 地域 福岡県 地点 福岡 表示...

計算条件

計算条件 建物の燃費ナビ基準
 パッシブハウス基準
 任意指定

平均外気温[℃] 16.8

冷房設定温度[℃] 27

暖房設定温度[℃] 20

許容絶対湿度[g/Kg] 13

数量補正

プラン情報取込

	CAD数量	加算	減算	計
内法気積[m3]	453.686	+	-	453.686
暖房床面積(有効床面積)[m2]	136.144	+	-	136.144
近似Q値・C値用床面積(仮想床面積)[m2]	164.585	+	-	164.585
近似Q値用気積[m3]	499.962	+	-	499.962
水平投影面積(フットプリント)[m2]	86.61	+	-	86.61
基礎外周長[m]	39.8	+	-	39.8

CADで計算対応していない部材を入力してある場合、補正数量を入力してください。

< 戻る 次へ > 閉じる

- **建物の燃費ナビ基準**

日本の居住環境を考慮した計算条件（デフォルト値）

冷房設定温度：27 度、暖房設定温度：20 度、許容絶対湿度：13（g/Kg）で計算します。

- **パッシブハウス基準**

パッシブハウス（パッシブハウス研究所が提供する建物エネルギー基準）認定の計算条件

冷房設定温度：25 度、暖房設定温度：20 度、許容絶対湿度：12（g/Kg）で計算します。

- **任意指定**

冷房設定温度、暖房設定温度、許容絶対湿度を任意入力し計算します。

参考：PHPP

6 (PHPP)では、5 (仕様入力)で保存した仕様をもとに燃費計算を行います。

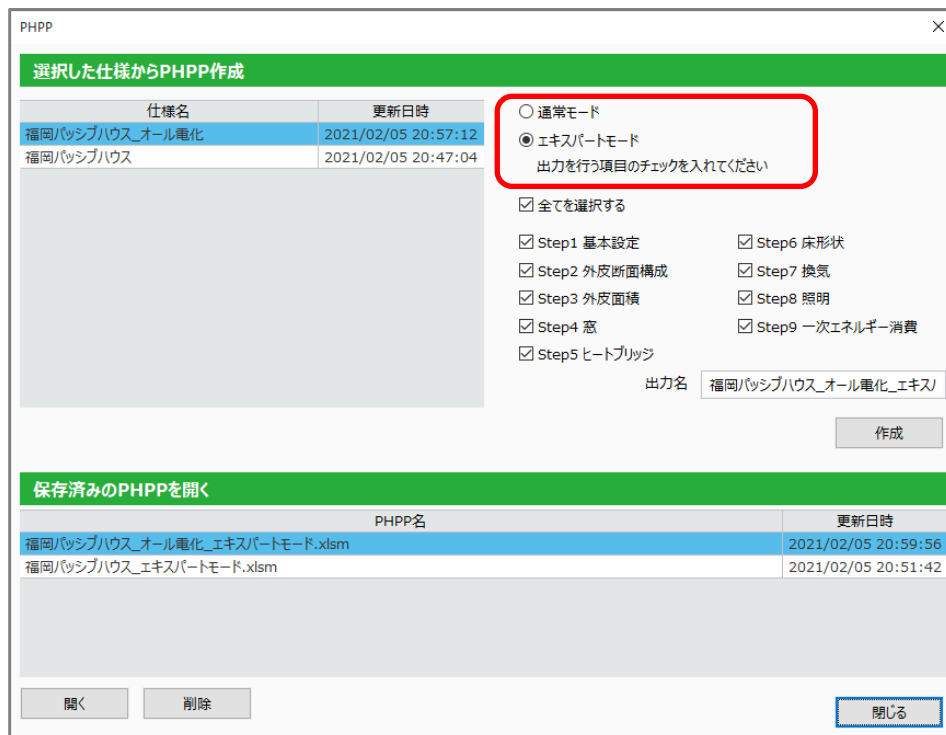
計算結果は、一般社団法人パッシブハウス・ジャパンが提供する Excel ファイル形式の「PHPP シート」で出力されます。出力モードには以下の 2 種類があります。

- **通常モード**：「計算結果シート」のみが表示され出力後の編集はできません。

簡易的なモードの位置づけです。

- **エキスパートモード**：「計算結果シート」と「PHPP シート」が表示され、出力後も「PHPP シート」を編集することでより細かな設定が可能です。

中・上級者向けモードとしての位置づけです。



PHPP

選択した仕様からPHPP作成

仕様名	更新日時
福岡パッシブハウス_オール電化	2021/02/05 20:57:12
福岡パッシブハウス	2021/02/05 20:47:04

通常モード
 エキスパートモード
 出力を行う項目のチェックを入れてください

全てを選択する
 Step1 基本設定 Step6 床形状
 Step2 外皮断面構成 Step7 換気
 Step3 外皮面積 Step8 照明
 Step4 窓 Step9 一次エネルギー消費
 Step5 ヒートブリッジ

出力名

作成

保存済みのPHPPを開く

PHPP名	更新日時
福岡パッシブハウス_オール電化_エキスパートモード.xlsm	2021/02/05 20:59:56
福岡パッシブハウス_エキスパートモード.xlsm	2021/02/05 20:51:42

開く 削除 閉じる

5 (仕様入力) Step1 基本設定の計算基準を「建もの燃費ナビ基準」で設定し、6 (PHPP)を「エキスパートモード」で出力すると、「Verification」シートの年間冷房&除湿需要欄の「基準」、「代替基準」に値が入力されません。パッシブハウス認定を受ける場合は、5 (仕様入力) Step1 基本設定の計算基準を「パッシブハウス基準」に切り替えて6 (PHPP)を出力してください。

* 下図は、エキスパートモード出力後の「Verification」シートです。

有効床面積を元に計算した建物の性能		有効床面積 m ²	136.1		基準	代替基準	すべて記入しましたか?
暖房	暖房需要 kWh/(m ² a)	15	≤	15	-	Yes	
	暖房負荷 W/m ²	12	≤	-	10		
年間冷房負荷	年間冷房&除湿需要 kWh/(m ² a)	41	≤	-	-	-	
	冷房負荷 W/m ²	21	≤	-	-		
	オーバーヒートの頻度 (> 27 °C) %	-	≤	-	-	Yes	
	湿度過多の頻度 (> 13 g/kg) %	0	≤	-	-	Yes	
気密性能	50PA時の漏気回数 1/h	0.3	≤	-	-	Yes	
旧一次エネルギー基準 (PE)	消費量 (PE) kWh/(m ² a)	87	≤	-	-	-	
新一次エネルギー基準 (PER)	一次エネルギー消費量 (PER) kWh/(m ² a)	43	≤	60	60	Yes	
	垂直投影面積に対する再生可能エネルギー総エネルギー kWh/(m ² a)	52	≥	-	-		

「建もの燃費ナビ基準」は、年間冷房&除湿需要欄の「基準」「代替基準」に値が入力されない

【計算結果】 マップ 冬季の室内相対湿度計算条件 COP Verification Check Climate U-Values Areas Ground Components Windows

「Verification」シート 「PHPPシート」

【注意】 エキスパートモード出力後の「PHPPシート」に関して

「エキスパートモード」出力後の「PHPPシート」の操作については、サポートセンターでのサポート対応はいたしかねます。

(建もの燃費ナビ)をより理解していただくためには、一般社団法人パッシブハウス・ジャパン主催の資格講座の受講を、また「エキスパートモード」で詳細な計算をされる場合は、PHPP 集中講座の受講をおすすめいたします。